

保存版

ゆのまえ

防災 MAP

- ⇒ ■ 地域でどのような危険性があるか確認しましょう。
- ⇒ ■ 災害発生に備え、避難経路や避難方法を確認しておきましょう。
- ⇒ ■ 状況によって、命を守るための避難行動が異なりますので、災害ごとに避難行動を確認しましょう。
- ⇒ ■ いざというときにすぐ行動できるよう、掲載している情報を活用し、日ごろから備えておきましょう。



令和6年3月 改訂
湯前町役場
☎0966(43)4111

ハザード情報

土砂災害区域

●土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

急傾斜地の崩壊などで、建築物に損壊が生じ、住民の生命に著しい危害が生じるおそれがある区域。

●土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

急傾斜地の崩壊などにより、住民の生命に危害が生じるおそれがある区域。

洪水浸水想定区域

本マップでは1000年に1度程度の割合で発生する降雨量（想定最大規模の降雨）を想定しています。

●球磨川

公表時点の球磨川の河道と洪水調整施設の整備状況をふまえて、はん濫が予想される範囲、はん濫したときに予想される水深を表示しています。

※なお、このシミュレーションでは、支川の決壊によるはん濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨によるはん濫、内水によるはん濫などを考慮していないため、指定されていない区域も浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なることがあります。

前提条件：流域全体に9時間で総雨量752ミリの雨が降る

作成主体：熊本県 指定年月日：2021年5月31日



●球磨川以外の河川

対象河川：①球磨川、②仁原川、③津留川、④都川、⑤牧良川

作成時点の地形地物の状況などをふまえて、はん濫が予想される範囲、はん濫したときに予想される水深を表示しています。

※なお、このシミュレーションでは、河川堤防の決壊によるはん濫範囲の拡大、内水によるはん濫などを考慮していませんので、マップに表示されていない区域でもはん濫が発生することがあります。

前提条件：流域全体に9時間で総雨量752ミリの雨が降る

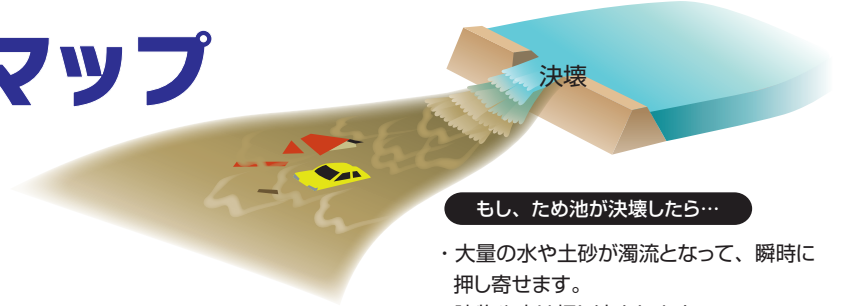
作成主体：熊本県 指定年月日：2021年5月31日



ため池

湯前町ため池ハザードマップ

このマップは、晴天時の地震でため池が決壊したときにどのような被害になるかを知るためのものです。すべての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。



もし、ため池が決壊したら…

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

決壊の原因と発生する災害



本町では、最大で震度6強*の揺れが予測されています。地震列島である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。

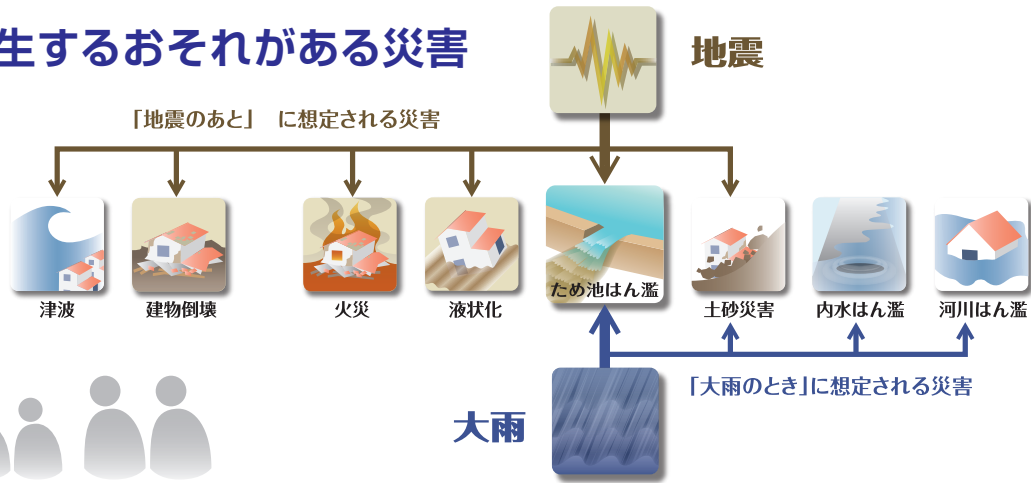
※ 熊本県地震・津波被害想定(平成25年3月)
人吉盆地南縁断層(M7.1)による震度分布図より



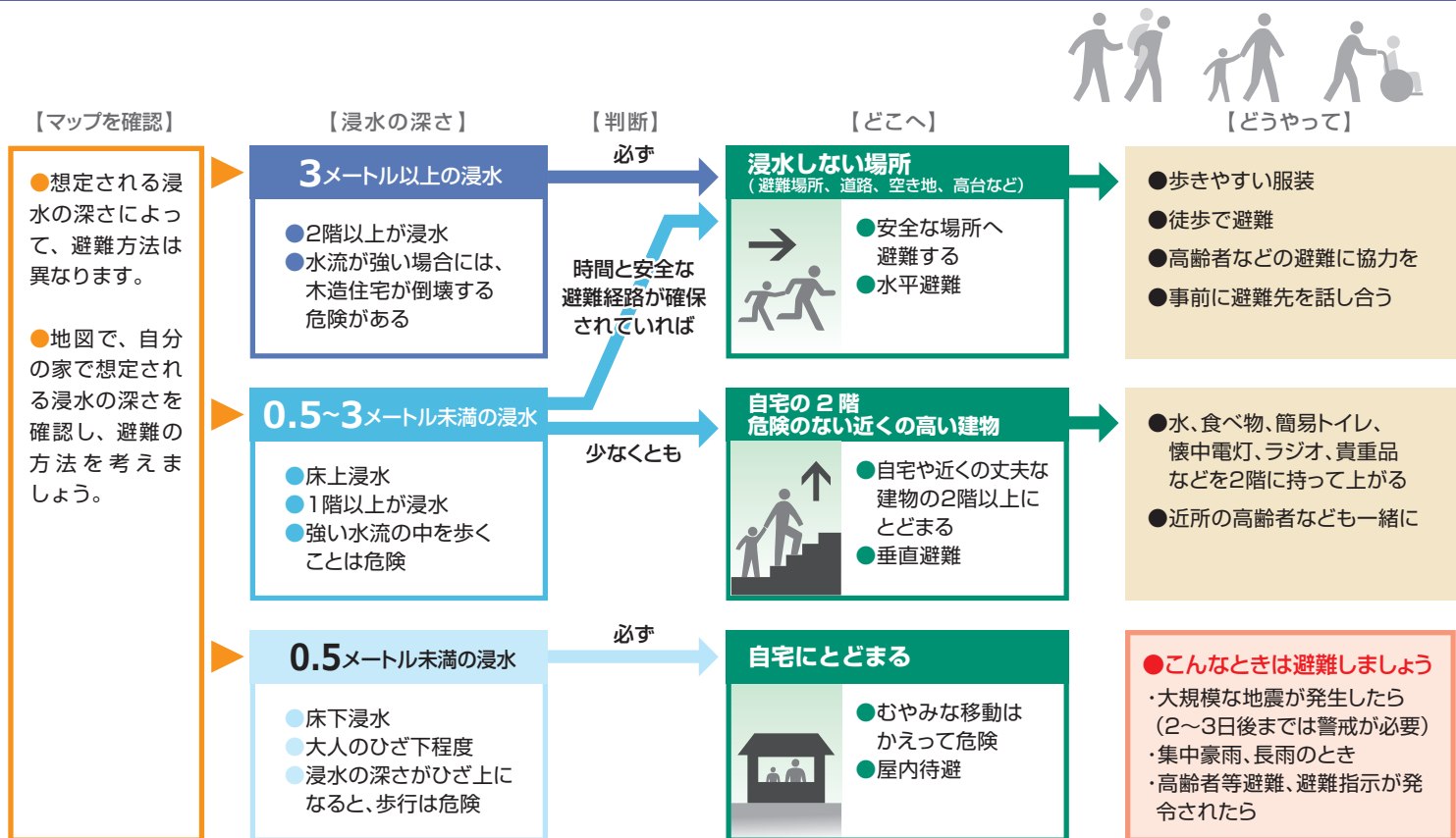
近年、短時間に激しく降る大雨(ゲリラ豪雨)が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続けると、ため池の水位が上昇し、ため池が決壊するおそれがあります。

●ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊すると、周辺でさまざまな災害が発生していることが考えられます。



決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



防災対策

皆さんの生命に危険が及ぶと判断したとき、

町は、警戒レベル3～5を発令し、皆さんに避難を促します。

避難指示などを発令するときは、さまざまな状況を総合的に判断して発令します。

警戒レベルと避難のタイミング

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保(※1)
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~			
<b>4</b>	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
<b>3</b>	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難 ※2	高齢者等避難
<b>2</b>	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
<b>1</b>	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません

※2 警戒レベル3は、高齢者以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです

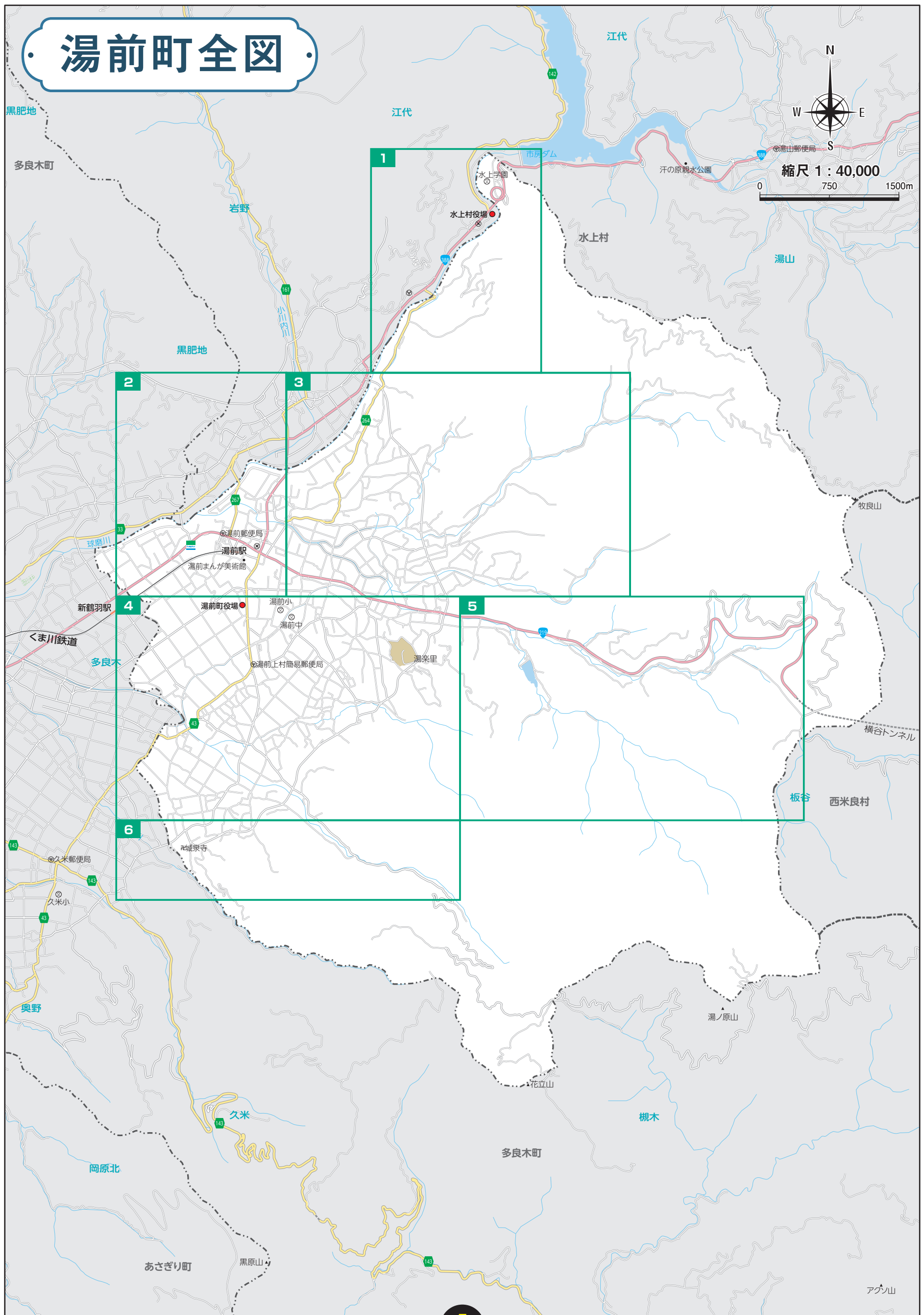
## 国民の皆さんへ ～大切な命が失われる前に

(平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ報告書からの抜粋)

- ① 避難とはしていただくものではない。
- ② 自然災害は決して他人事ではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- ③ 激化した自然現象は今後更に悪化するでしょう。
- ④ 湯前町が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が迫っているとき、湯前町が一人一人を助けに行くことはできません。
- ⑤ 湯前町は万能ではありません。皆さんの命を湯前町に委ねないでください。
- ⑥ 避難するかは「あなた」が判断してください。
- ⑦ まだ、大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかもしれません。河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われるとの意識を忘れないでください。
- ⑧ 命を失わないために、災害に関心をもってください。あなたの家は洪水や土砂災害等の危険性は全くないですか? 危険が迫った時、どんな情報で、どこへ、どうやって逃げますか?
- ⑨ あなた一人ではありません。避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助、地域の皆さんで助け合いましょう。湯前町も、全力で、皆さんや地域をサポートします。



# 湯前町全図



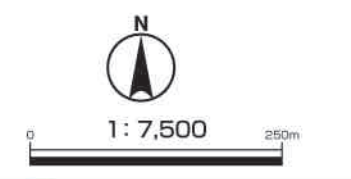
縮尺 1 : 40,000

0 750 1500m

凡例							

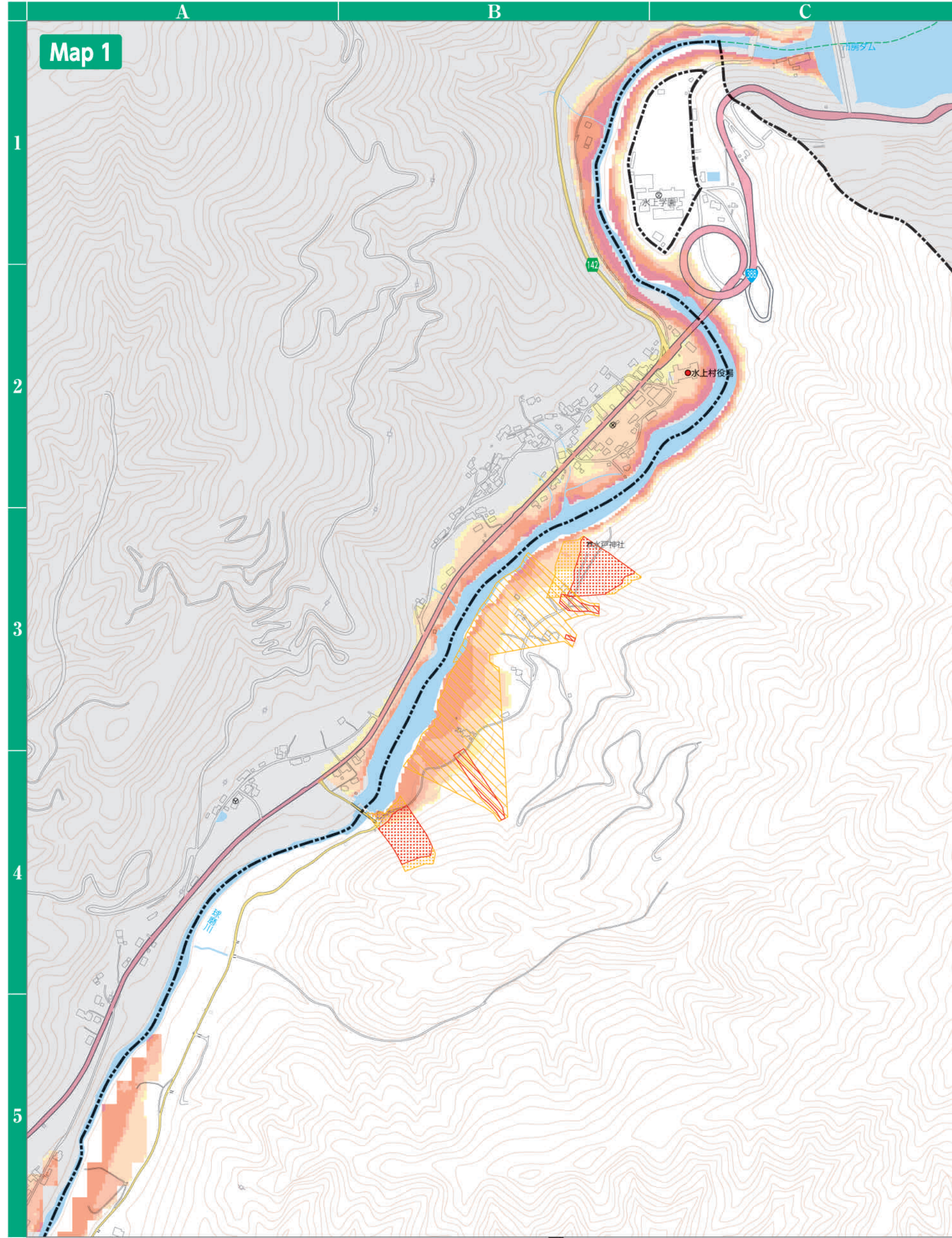
土砂災害凡例			

想定最大規模浸水深		

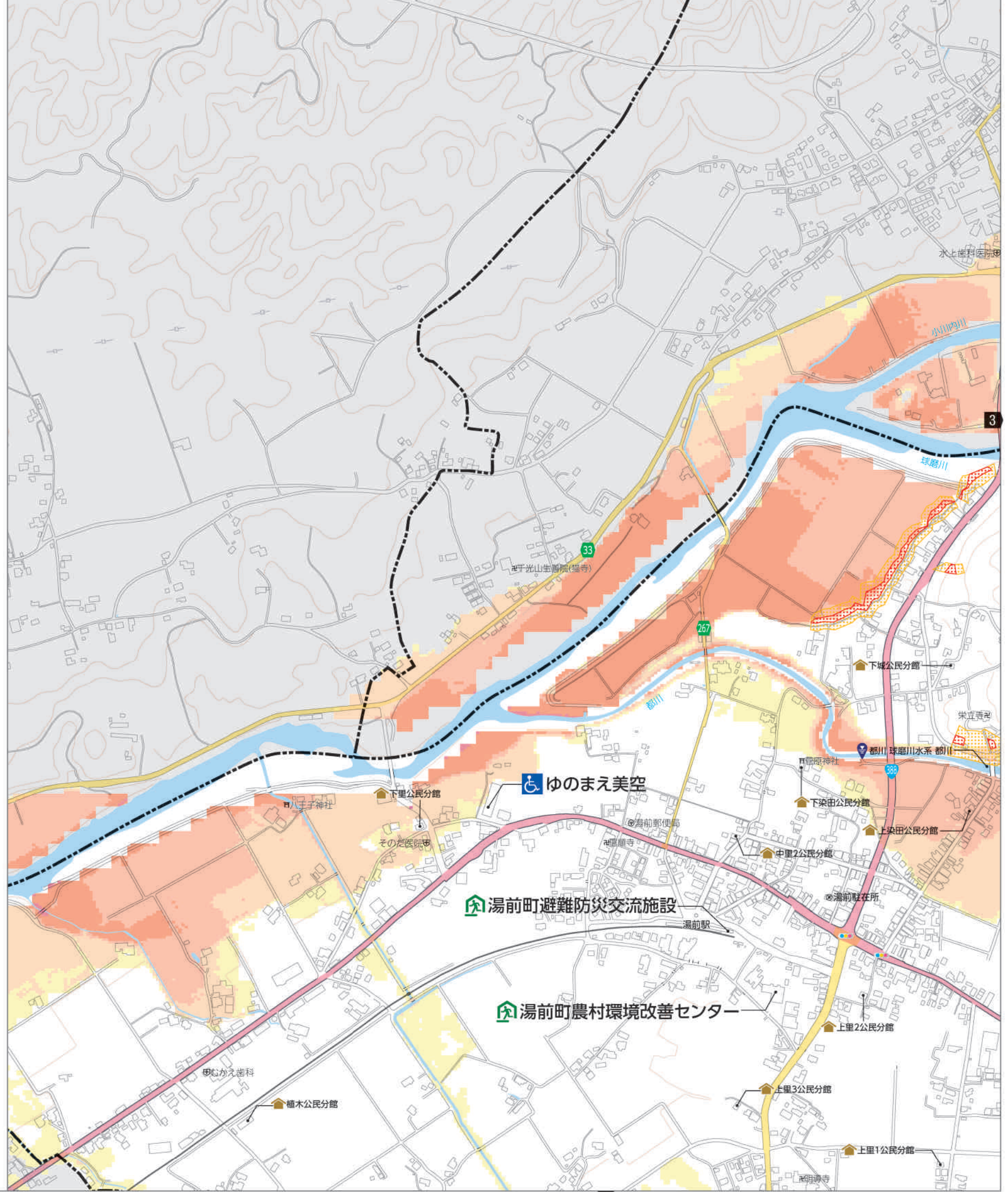


Map 1

1  
2  
3  
4  
5



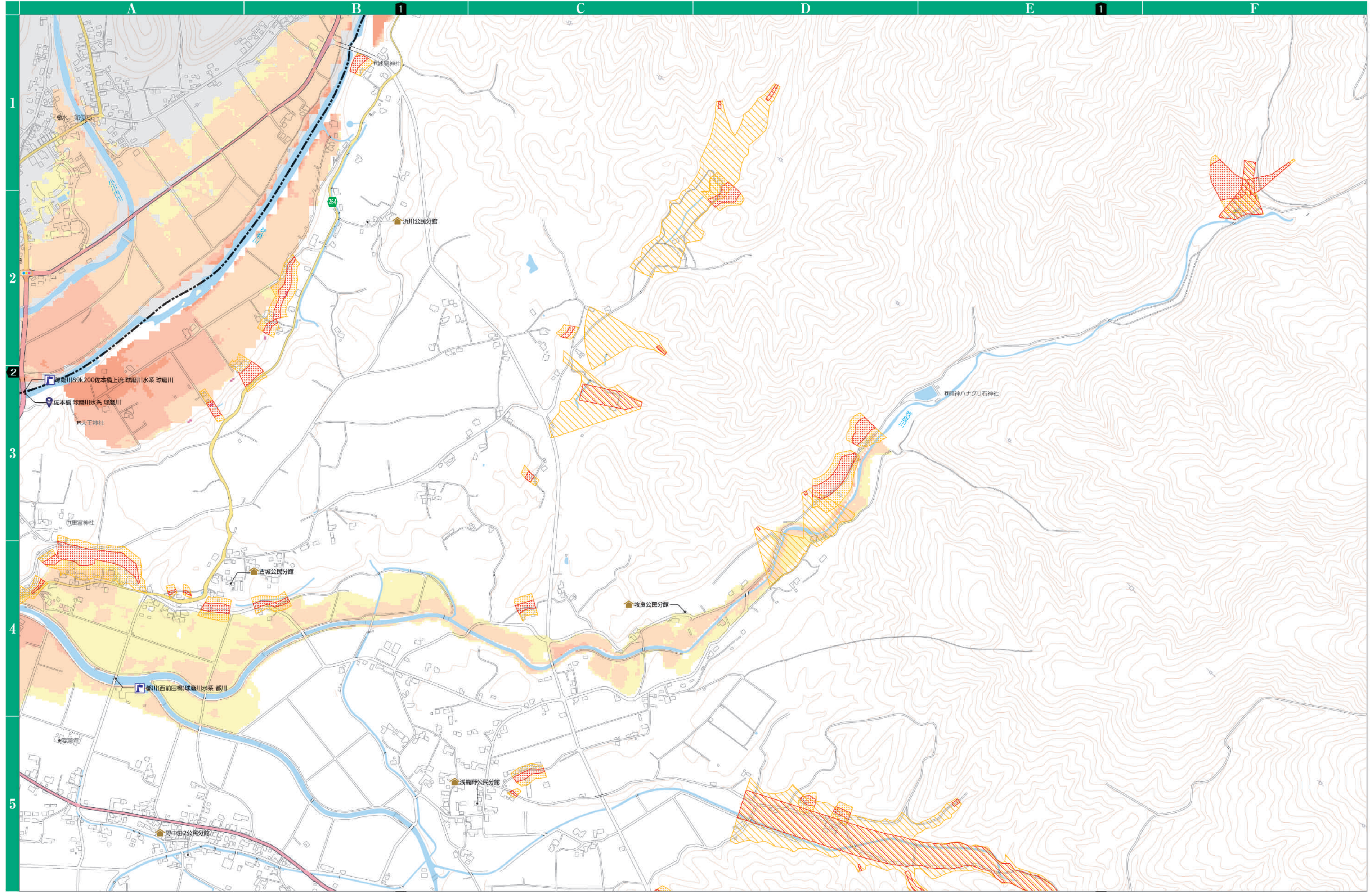
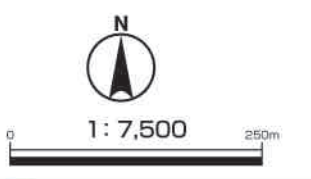
Map 2



指定避難所兼指定緊急避難場所	防災重点ため池	国道	行政界	役場	郵便局	寺院
福祉避難所	河川カメラ	一般県道	大字界	警察署	学校	
公民館	水位計	私鉄	河川・池	消防署	神社	

土石流特別警戒区域	20.0m以上の区域	3.0m~5.0m未滿の区域
土石流警戒区域	10.0m~20.0m未滿の区域	0.5m~3.0m未滿の区域
急傾斜地崩壊特別警戒区域	5.0m~10.0m未滿の区域	0.5m未滿の区域
急傾斜地崩壊警戒区域		

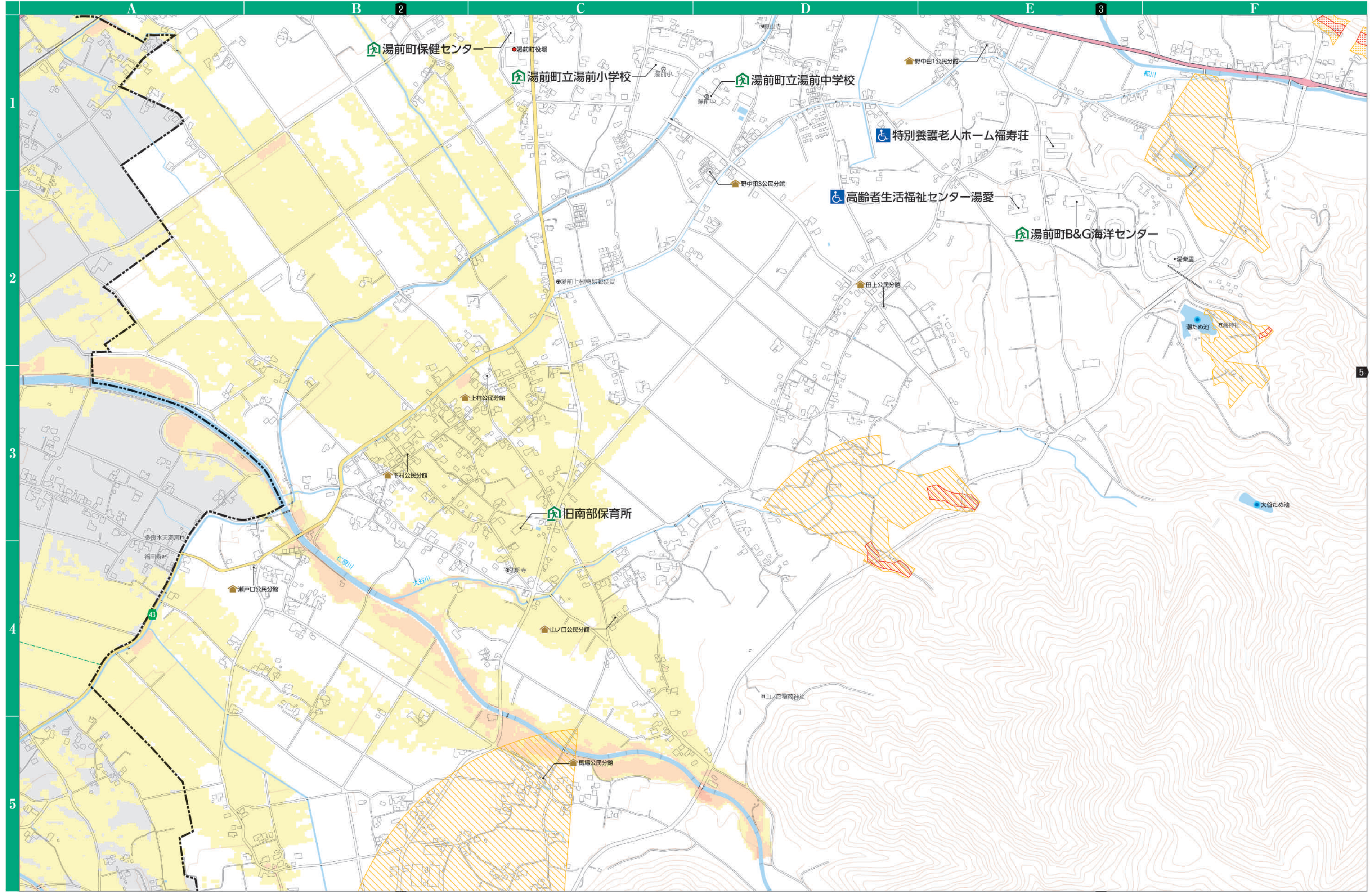
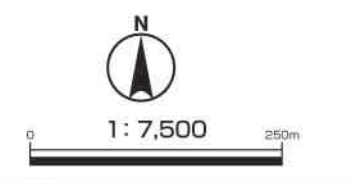
想定最大規模浸水深	20.0m以上の区域	3.0m~5.0m未滿の区域
	10.0m~20.0m未滿の区域	0.5m~3.0m未滿の区域
	5.0m~10.0m未滿の区域	0.5m未滿の区域



指定避難所兼指定緊急避難場所	防災重点ため池	国道	行政界	役場	郵便局	寺院
福祉避難所	河川カメラ	一般県道	大字界	警察署	学校	
公民館	水位計	私鉄	河川・池	消防署	神社	

土石流特別警戒区域	土石流警戒区域	急傾斜地崩壊特別警戒区域	急傾斜地崩壊警戒区域
-----------	---------	--------------	------------

20.0m以上の区域	3.0m~5.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域	0.5m~3.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域	0.5m未満の区域

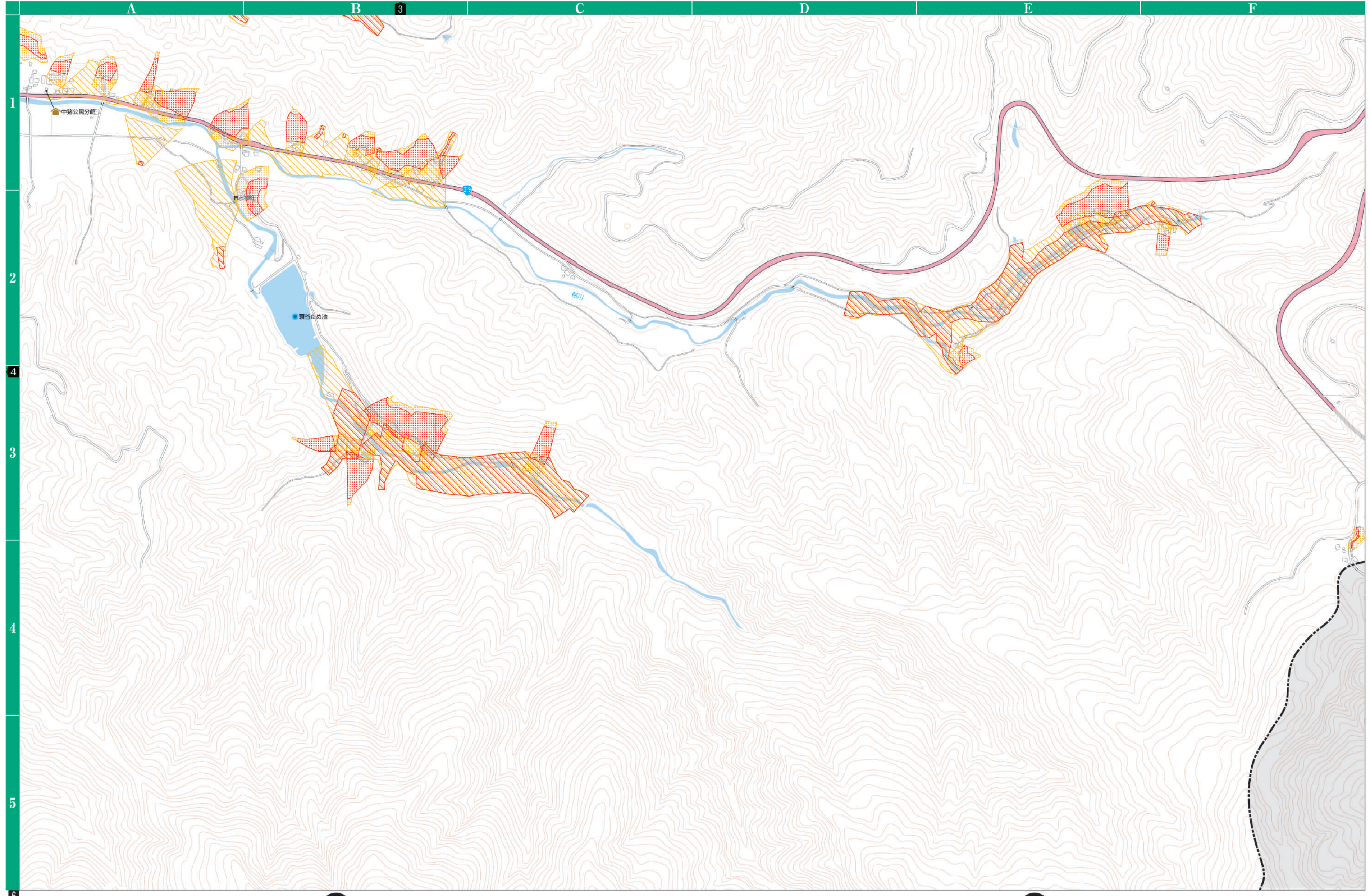
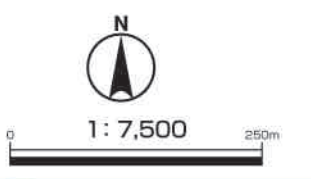




凡例		指定避難所兼指定緊急避難場所		防災重点ため池		国道		行政界		役場		郵便局		寺院
		福祉避難所		河川カメラ		一般県道		大字界		警察署		学校		
		公民館		水位計		私鉄		河川・池		消防署		神社		

土砂災害凡例		土石流特別警戒区域
		土石流警戒区域
		急傾斜地崩壊特別警戒区域
		急傾斜地崩壊警戒区域

想定最大規模浸水深		20.0m以上の区域		3.0m~5.0m未滿の区域
		10.0m~20.0m未滿の区域		0.5m~3.0m未滿の区域
		5.0m~10.0m未滿の区域		0.5m未滿の区域

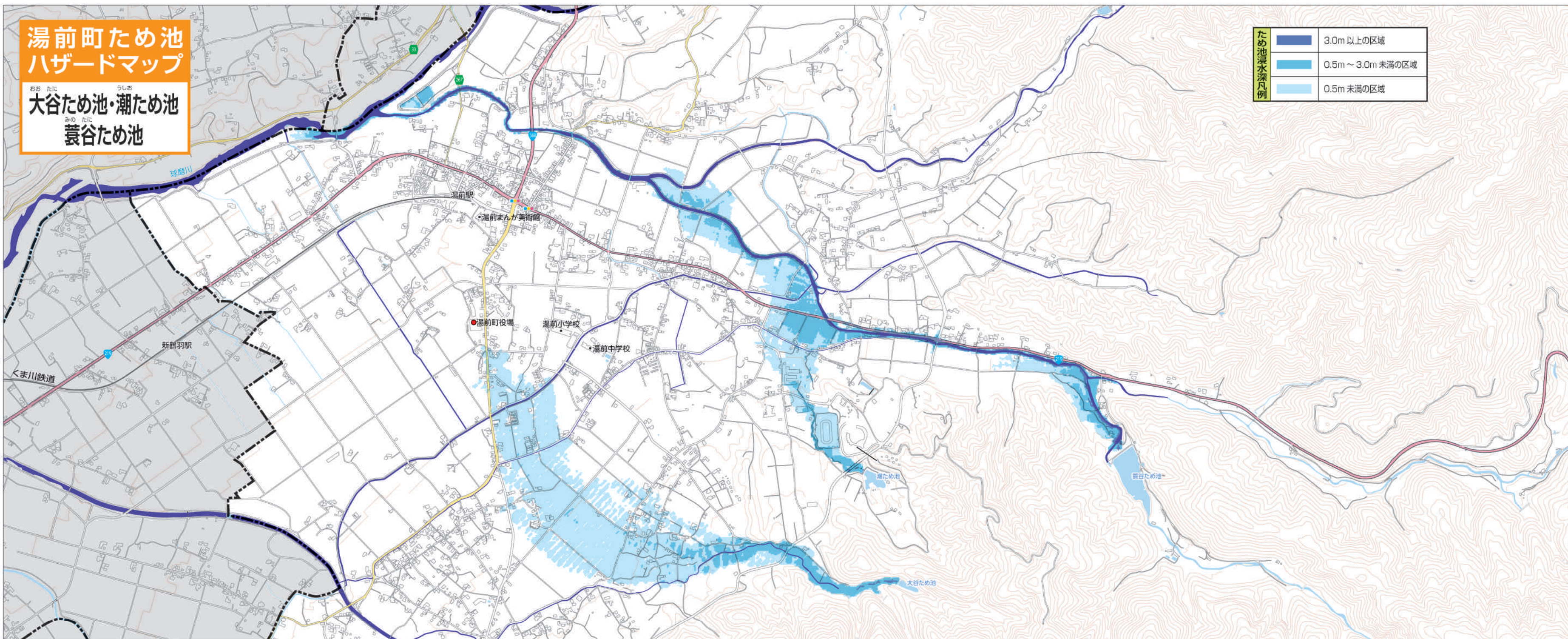
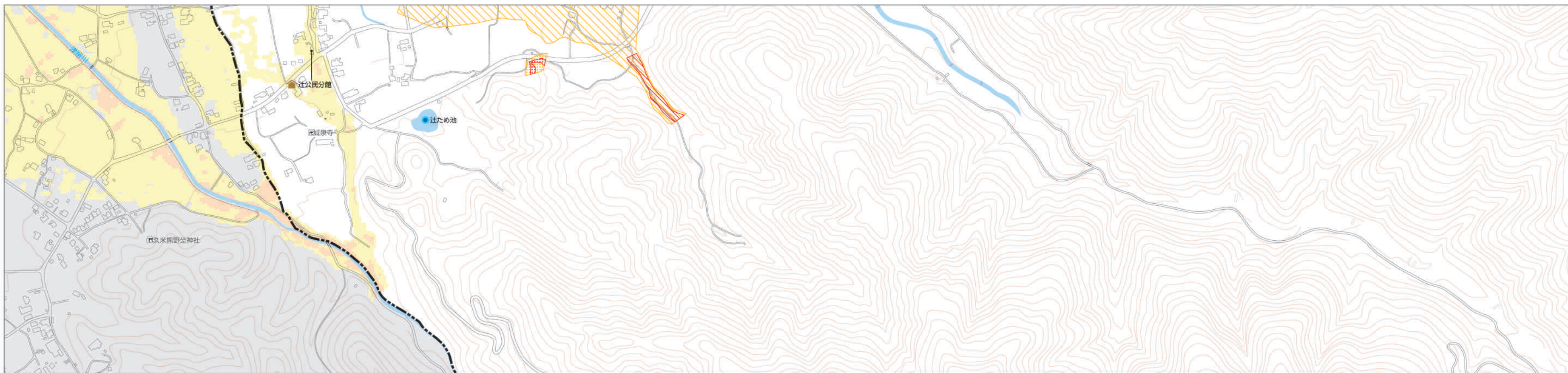


	土石流特別警戒区域
	土石流警戒区域
	急傾斜地崩壊特別警戒区域
	急傾斜地崩壊警戒区域

	20.0m以上の区域
	10.0m~20.0m未満の区域
	5.0m~10.0m未満の区域

	3.0m~5.0m未満の区域
	0.5m~3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

	国道		行政界		役場		郵便局		寺院
	一般県道		大字界		警察署		学校		
	私鉄		河川・池		消防署		神社		



**湯前町ため池  
ハザードマップ**  
おおたに うしお  
**大谷ため池・潮ため池  
蓑谷ため池**

	3.0m以上の区域
	0.5m~3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

# 避難について

## 避難は自ら判断を

### 命を守る行動

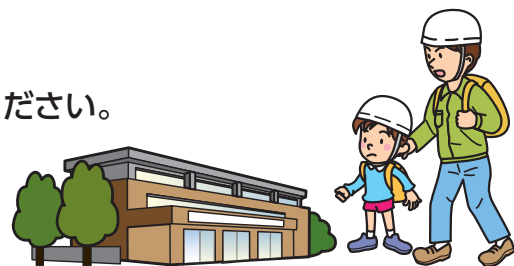
危険な状況の中での避難はできるだけ避け、安全確保を第一に考えてください。

危険が切迫している場合は、

指定された避難所に移動する「**水平避難**」だけでなく、

浸水による建物倒壊の危険がないと判断するときには、自宅や近隣建物の2階以上(土砂災害の場合は斜面と反対側の部屋)へ

緊急的に一時避難する「**垂直避難**」をして、救助を待つことも考えてみてください。



← **水平避難**



↑ **垂直避難**

### 垂直避難の例

- 夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい
- 流れがあり、ひざ上まで浸水している(50センチ以上)
- 浸水は20センチ程度だが、水の流れる速度が速い
- 浸水は10センチ程度だが、用水路などの位置が不明で転落の恐れがある

## 避難時の注意

### 情報の確認

雨や台風などの状況を、テレビ・ラジオ・インターネットなどで確認し、最新の気象情報や避難指示などの情報を入手しましょう。



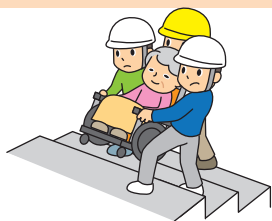
### 防災関係者の指示に従う

避難のときは警察・消防・地元の消防団などの指示に従って行動しましょう。独断での行動は大変危険です。



### 隣近所への呼びかけ

高齢者や子ども、病気の人などは早めの避難が必要です。そのような人が近所にいれば、避難に協力しましょう。



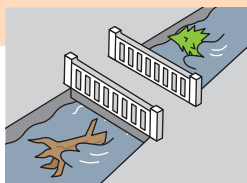
### 動きやすい服装、集団での避難

避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。



### 橋や川の近くは危険

川が増水しているときは、川の流れが速く、橋が壊れたり流されたりしてとても危険です。近寄らないようにしましょう。



### 避難時の歩き方

避難中はできるだけ浸水していない場所を歩きましょう。浸水している場合には下水道のマンホールや側溝などに転落するおそれがあり、とても危険です。



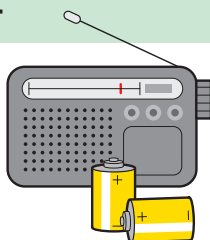
# 非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。  
事前に準備できているか、チェック☑しましょう。

## 持ち出し品(例)

### 携帯ラジオ

- ラジオ
- 電池  
(多めに用意)



### 救急医療品

- 常備薬
- 傷薬
- 風邪薬
- 鎮痛剤
- 絆創膏
- 包帯
- 胃腸薬
- マスク
- お薬手帳



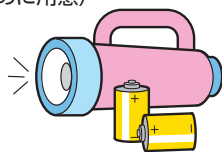
### 貴重品

- 現金
- 印鑑
- 健康保険証
- 預金通帳
- 免許証
- 権利証書
- マイナンバーカード



### 懐中電灯

- 懐中電灯  
(できれば一人にひとつ)
- 電池  
(多めに用意)



### 非常用食品等

火を通さなくて食べられるもの、食器など

- 非常用食品
- 缶切り
- 紙皿
- 水筒
- 缶詰
- ミネラルウォーター
- 栓抜き
- 紙コップ



### その他

- 衣類  
(下着・上着など)
- 生理用品
- 離乳食
- タオル
- 粉ミルク
- 紙おむつ
- 雨具
- ウェットティッシュ
- ヘルメット
- ラップフィルム  
(止血や食器にかぶせて使う)
- 眼鏡、コンタクト保存液
- ライター
- 携帯電話の充電器
- 防災マップ  
(本書)



## 家に備蓄するもの(例)

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるようにチェック☑しましょう。

### 飲料水

- 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター  
(1人1日3リットルを目安に)



### 非常用食品

- お米 (缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ  
(菓子類など)



### 燃料

- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料



### その他

- 生活用水 (風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具 (なべ・やかんなど)
- バケツ・各種アウトドア用品など



## 非常時持ち出し品は 定期的に点検を!

いざというときに支障がないように、食品類の賞味期限や持ち出し用品の不備を定期的に点検しましょう。

特に非常用食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

定期  
点検!



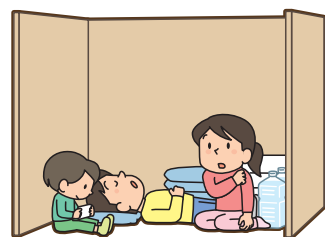
# 避難所の利用

避難所は限られたスペースでの共同生活です。マナーやルールを守って、避難者同士が譲り合いの心を持って助け合うことや、プライバシーなどへの配慮が必要です。町の備蓄には限りがあります。食料、飲料、毛布やタオルケットなど、自分で用意できるものは準備しましょう。

## 共同生活の注意点

### ルール

- 大災害の際は、職員やボランティアが不足します。炊き出し、救援物資の受け取り、防犯対策、トイレ掃除など、共同生活に必要な役割は、みんなで協力しましょう。
- 水道が使えない場合は、飲み水や生活用水の確保が必要です。配水ポイントのお知らせや配水車が到着するまで大切に使いましょう。
- 居住スペースは、個人の家と変わりません。プライバシーは守りましょう。
- ゴミは分別し、所定の場所へ持っていきましょう。ゴミには封をして、害虫の発生を防止しましょう。
- 避難所のトイレはたくさんの人が使用しますので、トイレトーパーが詰まる可能性があります。トイレを流す際にルールがある場合は、そのルールを守りましょう。
- 避難所は完璧な居住空間ではありません。自分の身は自分で守ることを心がけ、不審者を見つけたら、警察や職員、避難所の管理者に連絡しましょう。
- 避難所から別の場所へ移動するときは、必ず避難所にいる職員、管理者に一声かけてください。
- 避難所は禁酒です。



### マナー

- 物資の支給は、列に並べない要配慮者への気配りも必要です。物資が少ない場合は、ひとり分を複数人で分ける場合もあります。
- 掃除は定期的に行い、清潔な状態を保ちましょう。室内は土足厳禁とし、布団を敷くスペースと通路を分けましょう。
- 喫煙は、火災防止や受動喫煙防止のため、所定の場所で行いましょう。

## ペットのしつけと管理

### 基本的なしつけ

#### 犬の場合

- 「待て」「おいで」「おすわり」「伏せ」など
- 不必要に吠えない
- 人や他の動物を怖がったり攻撃的にならないようにならす
- 決められた場所での排せつ



#### 猫の場合

- 人や他の動物を怖がらないようにならす
- 決められた場所での排せつ
- できるかぎり室内で飼う  
(災害時行方不明になるのを防ぐ)

### 日ごろの健康管理

#### 犬の場合

- 狂犬病予防接種（義務）
- 各種ワクチン接種
- 犬フィラリアやノミ・ダニなどの寄生虫予防、駆除
- シャンプーやトリミングで身体を清潔に保つ
- 必要に応じて不妊去勢措置

#### 猫の場合

- 各種ワクチン接種
- 寄生虫の駆除
- 必要に応じて不妊去勢措置



### ケージやキャリーバッグに慣らす訓練を

ケージやキャリーバッグを「安心できる場所」にしておくことで、災害発生時の逃げ場になり、ペットにかかるストレスを減らすことができます。



## ペット用の備蓄品と避難用品の確保



1週間分以上

ペットの食料やペット用品を用意するのは飼い主の責任です。避難場所へ移動するためのリードやキャリーバッグ、救援物資が届くまでの食べ慣れた食料(1週間分以上)など、避難セットを準備しておきましょう。

### 読んでみよう！

環境省のホームページでは、飼い主とペットのための、より詳しい災害対策ガイドが公開されています。読んで災害への対策をさらに深める参考にしてみましょう。



災害、あなたとペットは大丈夫？  
人とペットの災害対策ガイドライン〈一般飼い主編〉

人とペットの災害対策ガイドライン



「ペットも守ろう!防災対策」

# 避難所一覧

## 指定避難所兼指定緊急避難場所

番号	避難所名	所在地	マップ座標
1	湯前町保健センター	湯前町上里1984	4-C-1
2	湯前町避難防災交流施設	湯前町1822-4	2-F-5
3	湯前町農村環境改善センター	湯前町1834-1	2-F-5
4	湯前町B&G海洋センター	湯前町野中田1693-2	4-E-2
5	湯前町立湯前小学校	湯前町上里2120	4-C-1
6	湯前町立湯前中学校	湯前町上里2643	4-D-1
7	旧南部保育所	湯前町3488	4-C-3

## 福祉避難所

記号	避難所名	住所	マップ座標
A	高齢者生活福祉センター湯愛	湯前町野中田1693-37	4-E-2
B	特別養護老人ホーム福寿荘	湯前町野中田836	4-E-1
C	ゆのまえ美空	湯前町下里2859-3	2-E-4

## 公民館分館

番号	公民館名	マップ座標	番号	公民館名	マップ座標	番号	公民館名	マップ座標
1	浜川公民分館	3-B-2	9	野中田3公民分館	4-D-1	17	上里1公民分館	2-F-5
2	下城公民分館	2-F-3	10	田上公民分館	4-D-2	18	上里2公民分館	2-F-5
3	古城公民分館	3-A-4	11	上村公民分館	4-C-3	19	上里3公民分館	2-F-5
4	浅鹿野公民分館	3-C-5	12	下村公民分館	4-B-3	20	上染田公民分館	2-F-4
5	牧良公民分館	3-C-4	13	馬場公民分館	4-C-5	21	下染田公民分館	2-F-4
6	中猪公民分館	5-A-1	14	山ノ口公民分館	4-C-4	22	中里2公民分館	2-F-4
7	野中田1公民分館	4-E-1	15	瀬戸口公民分館	4-B-4	23	下里公民分館	2-E-4
8	野中田2公民分館	3-A-5	16	辻公民分館	MAP6	24	植木公民分館	2-D-5

## 避難するときに貼ろう「無事ですシール」



本町は町内全世帯に「無事ですシール」を配布しています。**震度5弱以上の大地震**が発生したときには、自宅の玄関など、周りから見えやすい場所にシールを貼ってください。

### 目的

地区の皆さんがお互いの安否を円滑に確認し合うことができるよう、自分の世帯の「安否確認が不要である(無事である)こと」や「避難が完了していること」を示すためのものです。自主防災組織や消防、警察などの安否確認や救助活動にかかる時間を短縮することが期待されます。1人でも多くの人を助けるための重要なシールです。

※粘着力が強いため、塗料が剥がれやすい壁などには貼らないでください。

# 連絡先・情報の入手

## 緊急時の連絡先

消防・救急は

119番

警察は

110番

施設名	所在地	電話番号
湯前町役場(代表)	球磨郡湯前町1989-1	0966-43-4111
九州電力人吉営業所	人吉市五日町35	0120-986-608
西日本電信電話(株)熊本支店	熊本市中央区桜町3-1	113または0120-44-113

### ●災害伝言ダイヤルの使い方

伝言を録音する

171の後に1を押し、自宅の電話番号を市外局番から入れてください。

伝言を聞く

171の後に2を押し、自宅の電話番号を市外局番から入れてください。

パソコン・スマートフォンからは(WEB171)で被災地にいる人の安否確認を行うことができます。

※各電話会社では、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。事前に利用方法を確認しておきましょう。

## 防災情報の入手



### 湯前町防災サイト

防災サイトで、現在の緊急情報、避難場所、災害情報一覧などを確認できます。



### 熊本県防災情報メールサービス

県内の防災情報をメールで受け取ることができます。(登録無料)

### 熊本県統合型防災情報システム

県内の河川水位、潮位、土砂災害の警戒情報を確認できます。



### 湯前町公式LINE

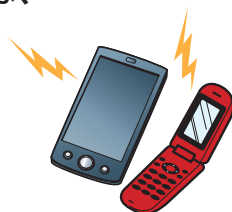
町の最新情報や災害時の緊急情報などを配信しています。



## 緊急速報メール

### 「緊急速報メール」で緊急情報を配信します

「緊急速報メール(エリアメール)」とは、避難指示などの緊急情報を町内にいる人の携帯電話(NTTドコモ、au、ソフトバンクなど)へ一斉にメールを配信するものです。



- 配信する情報は、避難指示などの緊急かつ重要な情報です。
- 携帯電話を利用する人の費用負担や事前のメールアドレス登録は必要ありません。

※機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合がありますので、くわしくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。

無断で複写・転載することはご遠慮ください。著作権者に無断で本誌の全部、または一部を複製及び転載することは、著作権法により禁止されています。

この地図は、湯前町長の承認を得て、同町発行の1/2,500及び1/10,000管内図を使用して調製したものである。(承認番号)平成30年6月26日 湯前第829号  
[測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 5JHs 167-093号][測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 5JHs 168-043号]